

事業評価シート（平成25年度分）

1. 事業の位置付け

事務事業名	就労支援事業		
事業担当	産業振興部 産業振興課		
事業種類	○ハード ●ソフト		
総合計画の位置付け	'04	基本目標4 活力とにぎわいに満ちたまち	
	'03	③〈新しい芽〉リーダー、後継者が育ち活躍できる環境をつくる	
	'03	3 就業の場における処遇の公正化及び男女雇用機会の均等化並びに雇用の安定拡大を図る	
根拠法令等			
対象・受益者	市民	事業期間	
委託、協働	【委託： 3セク・財団 企業 NPO その他】【協働： 】		
	目的・目標	事業の概要	
就労を希望する市民の就職が実現しています。また、若年無業者（ニートと呼ばれる人）が就労へ向けた行動をとれるようになっています。		就職希望者に対する企業合同面接会開催や、就労に向けたセミナー等の開催により、市民の就職へ向けた活動を支援します。	

2. 事業の検証

活動指標①	指標名	就労相談等の開催回数(平成24年度から)			単位	回
	説明・算定式					
		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	
	目標		14	15	28	
	実績		16	23		
活動指標②	指標名				単位	
	説明・算定式					
		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	
	目標					
	実績					
成果指標①	指標名	就労相談等の参加者数(平成24年度から)			単位	人
	説明・算定式					
		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	
	目標		240	280	340	
	実績		253	291		
成果指標②	指標名				単位	
	説明・算定式					
		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	
	目標					
	実績					
進捗状況	①：予定どおり					
	遅れている理由					
平成25年度の主な取組と成果						
国、県、NPO等の関係機関と連携して、就労相談、就職面接会、若年者向けパソコン講座及びニート支援のためのセミナー等を開催し、求職者の就労を支援しました。また、ビジネスマナー講座を実施することで、在職者の定着支援も行いました。						
平成25年度の検証結果	A：成果があがった					

項目	分析の視点	左記の視点に関する分析・課題の抽出	総合評価	
事業分析	必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 市民ニーズ <input checked="" type="checkbox"/> 事業目的の達成状況 <input checked="" type="checkbox"/> 市の関与の必要性 <input type="checkbox"/> その他	就労支援は、求職者の就職と企業への定着など雇用の安定と生活の向上を図る事業であり、必要性は高いです。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 低
	有効性	<input type="checkbox"/> 上位施策への貢献 <input checked="" type="checkbox"/> 市民満足度を高める方策 <input checked="" type="checkbox"/> 継続による成果向上の可能性 <input type="checkbox"/> その他	セミナーや就労相談等の事業は、仕事に対する悩みや不安の解消と就労意欲の向上につながっており、利用率も上昇傾向にあることから、有効性は高いです。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 低
	妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の目的、対象、内容 <input type="checkbox"/> 受益者負担、補助額 <input type="checkbox"/> 業務の執行体制(人員配置、業務分担) <input type="checkbox"/> その他	雇用の促進が図られ、また、勤労者の生活の安定と向上が図られることから、妥当性は高いです。	<input type="radio"/> 高 <input checked="" type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低
	効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 業務プロセス改善による効率化の方策 <input type="checkbox"/> コスト削減の可能性 <input type="checkbox"/> 事業手法(民活の余地、事業形態の検討) <input type="checkbox"/> その他	就職面接会や各種セミナー等において、ハローワーク、商工会議所、近隣自治体及び民間事業者との連携を深めることにより効率的な事業運営を図っています。	<input type="radio"/> 高 <input checked="" type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低
今後に向けた課題の分析 景気に持ち直しの動きがみられることもあり、企業の採用意欲も高まってきています。国、県、市による就労支援施策の整理を行いながら、求職者及び求人企業のニーズに合った事業内容となるよう検討していくことが必要です。				

3. 年度別事業内容・決算額

(単位:千円)

		平成23年度 決算額	平成24年度 決算額	平成25年度 決算額	平成26年度 予算額
事業内容		就職面接会、ニート支援セミナー等の開催	就職面接会、就労支援セミナー、就労相談の開催	就職面接会、就労支援セミナー、ニート支援セミナー等の開催	就職面接会、就労支援セミナー、ニート支援セミナー等の開催
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	起債	0	0	0	0
	その他 特財	0	0	0	0
	一般財源	739	910	813	2,217
事業費 (A)		739	910	813	2,217
執行率 (%)		86.64	95.59	86.77	
内訳	職員 (人)	0.37	0.39	0.35	0.60
	再任用 (人)	0.00	0.00	0.00	0.00
	人件費 (B)	2,999	3,126	2,782	4,688
フルコスト (A+B)		3,738	4,036	3,595	6,905

4. 今後の事業展開(担当課としての提案)

平成27年度の取組方針 国、県等の関係機関と連携を図り、社会情勢に応じた各種セミナーや相談事業を実施します。
課長コメント 就労相談やセミナー実施の他、就職面接会を開催することで就労に結び付けるなど、一定の成果を上げています。雇用の促進と安定を図るため、事業の拡充を進めていく必要があります。